

それは、細胞の一つ一つが単独で生きている

それは、生物に同化して擬態する

それは、すでに我々の中にいる...

遊星からの物体 X

ファーストコンタクト

メアリー・エリザベス・ウィンステッド ジョエル・エドガートン アドウェール・アキノエ・アグバエ ウルリク・トムセン 監督：マティス・ヴァン・ヘイニンゲン・Jr.

MORGAN CREEK PRODUCTIONS AND UNIVERSAL PICTURES PRESENT A STRIKE ENTERTAINMENT PRODUCTION "THE THING"

MARY ELIZABETH WINSTEAD JOEL EDGERTON ADEWALE AKINNUOYE-AGBAJE ULRICH THOMSEN ERIC CHRISTIAN OLSEN TROND ESPEN SEIM

MUSIC BY MARCO BELTRAMI COSTUME DESIGNER LUIS SEQUEIRA EDITORS JULIAN CLARKE ACE, CCE

PRODUCTION DESIGNER SEAN HAWORTH DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY MICHEL ABRAMOWICZ AFC EXECUTIVE PRODUCER J. MILES DALE PRODUCED BY MARC ABRAHAM ERIC NEWMAN

BASED ON THE STORY "WHO GOES THERE" BY JOHN W. CAMPBELL JR. WRITTEN BY ERIC HEISSERER DIRECTED BY MATTHIJS VAN HEIJNINGEN

配給：ポニーキャニオン 宣伝：KICCORIT/スキップ

BUTTAI-X.JP

© 2011 UNIVERSAL STUDIOS All Rights Reserved.

8.4 SF映画史上最も恐ろしい“それ”と初めて接触する

1982年、1本のSF映画が全世界にトラウマを与えた。「誰が“それ”で、誰が“それ”じゃないのか？」荒涼とした南極という、究極の閉鎖空間で展開する、疑心暗鬼の緊張感に満ちたサスペンス。そして、前触れもなく突如人間から変形する、これまで誰も見たことのないオリジナリティ溢れるクリーチャーが、観た者にトラウマともいえる衝撃の体験を与えたのだ。こうして「遊星からの物体X」は、後にSF・ホラー映画の巨匠となるジョン・カーペンター監督の最高傑作として語り継がれ、21世紀となった今でも、映画だけでなく、コミック、ゲームなどのあらゆるショック表現のマスターピースとなった。

それから30年が過ぎ、9.11を経た現代。「誰が味方で、誰が敵なのか分からない不安」「変哲のない隣人に襲われる恐怖」が、実感となった今、映像技術の飛躍的な進化と、更に研ぎ澄まされた緊張感と共に、遂に語られなかった、“その3日前”が明らかになる。何故“それ”は、解き放たれてしまったのか？ノルウェー南極基地で一体何が起こったのか？それは、人類が決して踏みこんではいけない、初めての接触だった…

全世界にトラウマを与えた、
史上最も
恐ろしいSF映画は、
ここから始まる！

遊星からの物体X ファーストコンタクト

監督：マティス・ヴァン・ヘイニンゲン・Jr.

出演：メアリー・エリザベス・ウィンステッド ジョエル・エドガートン アドウェール・アキノエ＝アグバエ ウルリク・トムセン

配給：ポニーキャニオン 宣伝：KICCORIT/スキップ

BUTTAI-X.JP © 2011 UNIVERSAL STUDIOS ALL RIGHTS RESERVED.



繰り返される同化、擬態。そして疑心……
2万7000時間後、人類は細胞さえも残らない…

どこまでも雪と氷が広がる南極大陸。考古生物学者ケイトは、氷の中で発見された、太古の昔に死んだと思われる生命体の調査のため、ノルウェー観測隊の基地へと降り立った。

しかし、“それ”は、まだ生きていた。調査の中、ケイトたちが解き放った物体は、狙いをつけた生物の体内に侵入、細胞を同化して、その生物になりすまし、自らの生存のため人間同士を争わせようとする宇宙からの生命体だったのだ。そしてケイトと12人の観測隊員たちは、氷に閉じ込められた南極基地の中で、突如人間から変形して襲いかかる“それ”の恐怖と、誰が“それ”に乗っ取られているのかすら分からない疑心暗鬼に巻き込まれていく…

8月4日[土] 初めて接触する

日劇 TOHO CINEMAS
モンスターナイト
カーニバル 第2弾

劇場内での映画の
撮影・録音は犯罪です。
映画盗撮の情報提供は
www.eigakan.org
0120-550098